練習会場注意事項

１．本競技場

　(1)　大会１日目は11:10から13:00まで、トラック種目及び跳躍種目、投てき種目いずれも使用可とする。

　　　また、走高跳・棒高跳は男女別に時間を指定し、ハンマー投・やり投は種目別にターンや助走練習のみの時間を指定する。

競技会２日目以降の朝の時間帯は7:00から9:00まで使用可とする。投てき種目はターンや助走練習のみとする。

ただし、円盤投・ハンマー投・棒高跳は競技終了以降に投てき・跳躍可能な時間を設ける。

(2)　トラックのレーンの使い方は、以下の通りとする。

　　　 ・１～２レーン：中長距離、競歩

　　　○ ホームストレート 　　　　　　　　　　　　　　　　　○ コーナー及びバックストレート

・３～６レーン：短距離・スタートダッシュ練習　　　　　・３～６レーン：短距離・リレー

　　　 ・７レーン：女子１００ｍＨ(6台) ・７レーン：女子４００ｍＨ(4台)

　　　 ・８レーン：男子１１０ｍＨ(6台) ・８レーン：男子４００ｍＨ(4台)

２．補助競技場(室内練習場含む)

　(1)　大会１日日は11:00から17:00まで、２日目は7:00から16:30まで、３日目は7:00から17:00まで(最終日は14:00まで)、トラック種目及び跳躍種目(棒高跳は除く)、砲丸投の練習を行うことができる。

　　　 ただし、競技会当日の跳躍種目及び砲丸投の練習時間は競技が実施される種別を優先して指定する。

また、円盤投・やり投は上記使用時刻以降に投てき可能な時間を設ける。

　(2)　トラックのレーンの使い方は、以下の通りとする。

・１～２レーン：中長距離、競歩

　　　○ ホームストレート ○ コーナー及びバックストレート

・３～６レーン：短距離・スタートダッシュ練習 ・３～４レーン：短距離・リレー

　　　 ・７レーン：女子１００ｍＨ(6台) ・５レーン：女子４００ｍＨ(4台)

　　　 ・８レーン：男子１１０ｍＨ(6台) ・６レーン：男子４００ｍＨ(4台)

　(3)　ハードル種目及び４×１００ｍＲが実施される日は、それぞれ優先レーンを増やし練習場を確保する。

　(4)　室内練習場は、雨天時に限り、以下の通りハードル種目の練習時間・レーンを指定する。

　　○６月１５日（金）【第２日目】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　間 | ３レーン | ４レーン |
| ８：２５～１０：２５ | 女子１００ｍＨ | 男子１１０ｍＨ |
| １１：２０～１２：１０ | 女子１００ｍＨ | 男子１１０ｍＨ |
| １２：５０～１３：２０ | 女子１００ｍＨ | 男子１１０ｍＨ |
| １３：２５～１４：３０ | 女子４００ｍＨ | 男子４００ｍＨ |

　　○６月１６日（土）【第３日目】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　間 | ３レーン | ４レーン |
| ７：２０～　９：１０ | 女子１００ｍＨ | 男子１１０ｍＨ |
| １０：１５～１２：００ | 女子４００ｍＨ | 男子４１０ｍＨ |
| １３：５０～１４：３０ | 女子４００ｍＨ | 男子４１０ｍＨ |

３．その他

　(1)　練習は、各学校監督の指導のもと、指定された場所・時間帯で、事故防止に十分配慮して行う。

　(2)　練習会場には、選手、監督、コーチ以外は立ち入らない。

　(3)　練習会場では危険が伴うので、係員の指示に従い十分注意して行うこと。なお、使用する投てき用具は、各自持参すること。

　(4)　本競技場の投擲練習のエリア（フィールド内）では投擲以外の練習を行わないこと。

(5) 練習会場のトラックにおいて、牽引ロープ・ミニハードル等を利用した練習は禁止する。

(6)　トラック競技及びフィールド競技の練習において、代理人による順番待ちを禁止する。